

優翔館通信

第5号

2月18日
(木)

編集責任者
安部 英明

記事(職員)
藤井 友樹



鬼に変身！節分豆まき

平成26年2月7日
(金)14時よりサービ
ス付き高齢者向け住宅
優翔館併設の「優翔館
デイサービスセン
ター」にて節分の豆ま
きイベントが開催され
ました。

今回は優翔館デイ
サービスセンター利
用者様と一緒に節分
の豆まきを行いました。
職員が扮するやん
ちゃな鬼の登場とと
もに、皆さんで鬼を囲
み「鬼は外！福は
内！」の大きな掛け声
で豆を撒きました。
皆さん、日頃のストレ
スの発散？になったの
ではないでしょうか。
(笑)

一通り豆まきを
終えると今度は
皆さんで鬼に大変
身。今回は青鬼・
赤鬼・緑鬼の3種
類です。
当初は、鬼のコス
プレをするのに
利用者様は嫌が
るのではないかと
デイサービスセン
ターの職員もその
時までドキドキで
した。
しかし、予想に
反して、皆さん自
ら進んで鬼の帽子
を被ってノリノリ
でポーズをとられ
てました。
皆さまの協力
により、大盛り上
がりの節分豆まき
イベントとなりま
した。



鬼のおかしな振る舞いに爆笑



鬼になりました記念にパシャリ(笑)



鬼に変装しピース！！



手品がすごい！！大拍手！！



南京玉すだれを披露する「コスモス」のお二人

ボランティアの方々による 華麗なる一芸！

ボランティアアコーラスサークル「コス
モス」の皆さんが優翔館デイサービス
センターにて、歌・手品・南京玉すだれ
を披露してくれました！歌唱して頂
いた曲は、水戸黄門のドラマでお馴染
みの「ああ人生に涙あり」、童謡「ふる
さと」、札幌オリンピックのテーマソ
ング「虹と雪のバラード」の3曲。

懐かしい選曲と共に、
素晴らしい歌声に皆さ
ん酔いしました。
手品では驚きの連続
です。私自身も手品の
種がさっぱりわからな
かった。(笑)

最後に「南京玉すだ
れ」を披露して頂きま
した。皆さん声を合わ
せアッアッアッ、さ
ては南京玉すだれ！
と大きな声を出してい
ただきました。

こうして今回のボラ
ンティアの方々を招い
てのイベントは大盛況、
そして大拍手で幕を閉
じました。



日頃より「優翔館」をご愛
顧賜りまして誠にありがと
うございます。

編集後記

今回のイベントに因んで「節
分」について調べてみましたの
で、ご紹介いたします。

実は節分とは年に1回で
はありません。節分の由来・
意味は季節を分けるという
意味もあります。つまり、春
夏秋冬の季節の始まり(立
春・立夏・立秋・立冬)は全て
節分ということになります。

この中でも一番有名なのが
立春の前の日にあたる2月
3日ではないでしょうか？

実は日本では昔から立春が
1年の始まりとされていまし
た。ということは、前日は大
晦日ということになります。
そのため、この日に一年の
厄を払って、新しい年を迎え
るといふことで、厄除けに鬼
に豆を撒いておつけするよう
になったそうです。

このような理由で、現在も
行事として残っているとわか
れています。

これからも「優翔館」職員
一同、入居者様、家族様に
笑顔になつていただけるよう
努めてまいります。

今後ともご指導のほど宜
しくお願い致します。

優翔館職員一同

